



▼ 聖ヨセフの働きに思う ▼

校長 阿南 孝也

ヴィアートル修道会は、ケルブ神父によって創立された教育修道会です。フランス革命後の混乱期、弱者である子どもたちが放置されている状況に心を痛めたケルブ神父は、青少年教育のために立ち上がりました。彼の始めた教育者グループは、1831年リオン教区司教に認可され、さらに1838年には、ローマ教皇からも修道会としての認可を受けることができました。こうしてヴィアートル修道会は、世界中に会員を派遣し青少年教育に携わることができるようになったのです。

ケルブ神父は“*Sinite parvulos venire ad me*” (ラテン語: 子どもたちを私のところに来させなさい、) というキリストのみ言葉を会のモットーに選びました。イエスに触れていただきたくて乳飲み子を連れてきた人々を叱る弟子たちに対して、「子供たちを私のところに来させなさい。妨げてはならない。神の国はこのような者たちのものである」と言われた場面です。創立者のモットーは、洛星校舎の正面玄関壁面に、また生徒が登下校時に通用する1階ホールに安置されたケルブ胸像の台座にも記されています。

私はこの聖句を眺める度に、救い主のご降誕に当たり、神のみ心のままに幼子イエスを受け入れた聖ヨセフの働きに思いが及ぶのです。「アブラハムの子ダビデの子、イエス・キリストの系図」、これはマタイ福音書の冒頭部分です。「アブラハムはイサクをもうけ、イサクは・・・」と、42代に及ぶ長い系図が続き、最後に「ヤコブはマリアの夫ヨセフをもうけた。このマリアからメシアと呼ばれるイエスがお生まれになった」と記されています。

「恐れず妻マリアを迎え入れなさい。マリアの胎の子は聖霊によって宿ったのである。マリアは男の子を生む。その子をイエスと名付けなさい」。タブロー3幕でもおなじみの聖句です。この天使の言葉と婚約者マリアを信頼したヨセフは、天使が命じた通りに妻マリアを迎え入れました。マリアは聖霊によって懐妊し、イエスを産んだと聖書は伝えています。つまり、ヨセフとイエスには血の繋がりはなかったと記されているのです。しかし、ヨセフがイエスを子として迎え入れたことによって、イエスはダビデの子とされたのです。こうして、ダビデの子孫から救い主が誕生するという神の救いの計画が実現されたのです。

マリアへの受胎告知は有名です。でも私は、マリアの働きに加えて、天使から告げられた神のご意思に従ったヨセフの勇気と信仰に基づく行動が加わったことによって、救い主が誕生したと思っています。

現代に生きる私たちが神のご意思を確かめることは難しいことかもしれませんが、洛星で学ぶ子どもたちが、日々の真剣な学びの中で、将来進むべき道を探り、天職(“calling” “vocation”)を見つけてほしい、そう願っています。

---

## 教育部より

---

1. 高校3年生のセンター試験後の予定は、次の通りです。
  - 1月16日(火)～27日(土) 特別編成授業(午前中)
  - 1月19日(金) センター試験結果に関するL. H. R. (午後)
  - 1月20日(土) 高校3年代休、センター試験結果に関する高3保護者会(午前)
  - 1月29日(月)～2月 1日(木) 二次対応演習
  - 2月 5日(月)～ 大学別等直前演習、添削指導、面接指導
2. 高校2年生以下の今後の実力テストの予定
  - 高2** 1月19日(金)、20日(土) 全統マーク(英・数・国・理・社)  
1月27日(土)、29日(月) 進研プロシード(英・数・国・理(理系)or 社(文系))
  - 高1** 1月19日(金) 学研ハイレベル(英・数・国)
  - 中3** 2月 2日(金) Z会アドバンスト(英・数・国)
3. 中学2年生においては、例年実施している英語・数学の基礎力確認テストを2月上旬に行います。(外部業者の実力テストではなく、校内での中学1・2年での基礎力の定着の度合いを確かめるものです)
4. 高校2年生から中学1年生の学科担当者会議を今週から来週にかけて実施しました。高校1年、2年の会議では、単位修得の見通しといった厳しい問題や、実力テストの結果分析といった話題もありますが、どの学年でも生徒諸君の最近の学習状況、生活状況などに関する情報交換を行います。それを受け、担任から個別に保護者の方にお話をさせて頂くこともあります。

---

## 宗教部より

---

12月23日(土・祝)、第52回クリスマス・タブローが行われ、総勢550名を超えるキャスト・スタッフの生徒たちが1,500人を超える観客を前に、演じてくれました。  
なお、募金総額は182,107円でした。

---

## 保健部より

---

12月13日(水)、教職員を対象に「学校保健講座」を開催致しました。今回は同志社大学大学院生命医科学研究科教授・保健センター所長の市川寛先生を講師にお招きし、「予防医学を栄養学から考える」というテーマでご講演を頂きました。生活習慣病(NCD)と生活習慣の関連要素として、健康な食事・身体活動・また成人であれば飲酒・喫煙などがあり、これらに対する留意は勿論ながら、予防することができます。日本人の平均寿命が全体的に延びている一方で、食をはじめとする戦後の生活習慣の変化により、例えば地域別では沖縄県の肥満率が大幅に上昇・平均寿命が低下、今や壮年期の死亡率が最悪という現状、ひいては昨今の若者の食生活への不安に関しては、地域を問わず身近に懸念すべき事態です。肥満の背景はひとえに①運動不足、②(朝食の欠食など)生活リズムの乱れ、③(高脂肪食など)栄養バランスの乱れで、特に朝の欠食は学業成績(脳の活性化)や生理機能等にも支障を来す点、夜型生活が糖尿病などを誘発する点…、よく言われていることですが改めて考えさせられることです。現在の病気による死亡原因のトップはがんですが、がんを含め全体の6割がNCDであり、これらの予防のために何ができるかを平素からもっと意識するべきであると感じました。とりわけ食の面では、現在総じて米穀の摂取が著しく低下し、野菜の摂取も不十分である(例えば現在流通している野菜自体に含まれ

るビタミン類が不足しており、同じ分食べても昔より必要な量を補えていない点や、例えば味噌などの日本の伝統食に対する効能への意識(これは塩分の摂取に対する懸念する以上に大きい)等々、様々なデータをふまえて多くのことを学ぶことができました。—ご家庭でもぜひ一度、例えば食事の量や食べる時間帯、日ごろ何を食べているか・といった点からでも、ご子息・ご家族の平素の食事・食生活がどうかを見つめなおしていただきたく存じます。

---

## 活動部より

---

### 最近の主なクラブ活動成績等

- 中学ハンドボール部 平成29年度 京都市中学校秋季新人大会 3位  
中学陸上部 第69回 京都府私立中学校総合体育大会  
男子総合 3位  
男子1500M 2位 中2  
男子走高跳 2位 中3  
男子4×100Mリレー 3位  
第6回 ～家族を歌う～河野裕子短歌賞 入選 M2  
中学バドミントン部 平成29年度 京都市中学校秋季新人大会  
男子団体 優勝  
男子ダブルス 優勝 中2ペア  
男子ダブルス 3位 中2ペア  
中学卓球部 第68回 京都府私立中学校総合体育大会 優勝  
中学野球部 第69回 京都府私立中学校総合体育大会 準優勝  
中学水泳部 第40回京都府民総合体育大会水泳競技兼京都秋季選手権水泳競技  
男子50M平泳ぎ 3位 中2  
男子50M背泳ぎ 3位 中2  
中学テニス部 平成29年度 京都市中学校秋季大会  
男子団体 優勝  
男子シングルス 優勝 2E  
男子ダブルス 優勝 中2ペア  
中学料理研究会 第6回ジュニア料理選手権 オレンジページ賞 中1  
高校囲碁将棋部 第34回 京都府高等学校総合文化祭将棋部門  
優勝 高1 4位 高2 10位 高1  
高校料理研究部  
第38回世界健康フォーラム モナリザ賞  
第2回食の縁結び甲子園全国大会 優秀賞  
第11回全国高校生食育王選手権大会 優秀賞  
高校弓道部 第25回近畿高等学校弓道選抜大会 第3位 高1  
第5回創造力無限大∞高校生ビジネスプラン・グランプリ  
高校生ビジネスプラン・ベスト100 高2 4名  
高校テニス部 平成29年度京都府高等学校テニス選手権大会  
シングルス 3位 高1

## 文化祭バザーパートからの報告

文化祭バザー（生徒向け）での売上は289,317円で、この売上金は「国境なき医師団」に寄付させていただきます。ご協力ありがとうございました。

### 1月中旬～2月上旬行事予定

- 1月 17日(水) 中1～高2特別編成授業 (45分×6限)
- 18日(木) 中学入試後期日程 ※生徒は自宅学習日
- 19日(金) 中学特別編成授業 (45分×6限)、高1・2実力テスト
- 20日(土) 中1～高1特別編成授業 (45分×3限)、中2・3英語検定  
高2実力テスト、中学入試後期日程合格発表、高3代休
- 27日(土)・29日(月) 高2実力テスト
- 31日(水) 高3登校日 (午前)
- 2月 2日(金) 高3登校日 (午前) 中学生との離別式  
中1・中2・高1特別編成授業 (45分×7限)、中3実力テスト
- 3日(土) 高校卒業式 ※中学休業日

11号は2月上旬発行予定です

---

**Rakusei NEWSLETTER No.10 2018.1.16 発行**  
ヴィアートル学園 洛星中学・高等学校  
電話:075-466-0001 FAX:075-466-0777

<http://www.rakusei.ac.jp/>

---